

# 北海道中標津農業高等学校 動物活用研究班

北海道農政事務所賞

所在地：北海道標津郡中標津町  
 認証：JGAP (R元年 乳用牛、生乳)  
 応募区分：GAP部門 人材育成の部

## 取組の紹介

### 【GAPに取り組んだきっかけ】

- R4年度から始まる新学習指導要領に GAP や HACCP の内容が示されており、GAP 認証を通じて将来の酪農業を支えることが出来る人材を育成するため、H30年4月から実践を開始。
- H30年10月には GAP チャレンジシステム確認済み農場として、全国の農業高校で初登録。
- R元年には全国の農業高校初の JGAP (家畜・畜産物) の認証を取得し、同年に日本 GAP 協会主催の「GAP 普及大賞 2019」を受賞。

### 【GAPの継続に向けた取組】

- 複数学年で GAP 認証取得や更新に取り組むことにより、卒業等による生徒の入れ替えが生じても GAP の継続が可能な体制を構築。
- 研究班の顧問2名が JGAP (家畜・畜産物) の指導員資格を取得済。

### 【教育機関における人材育成活動】

- 英語を併記した GAP 実践の作業手順書の作成や、酪農ヘルパーや外国人技能実習生向けに帳票に貼付されたQRコードを読み込むと作業手順が動画で確認出来るシステムを構築。
- 生徒が GAP アドバイザーとして地域へ普及活動を行うことも予定しており、地域農業の活性化と GAP 実践・認証取得向上への寄与も期待できる。

## HP・SNS等

- ◆ 北海道中標津農業高等学校 HP  
<https://www.nakashibetsu.jp/nagri/>



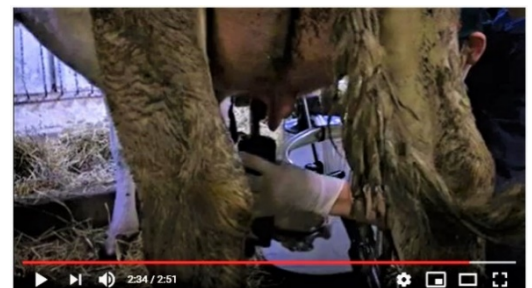
北海道中標津農業高等学校  
動物活用研究班の生徒



JGAP 公開審査会の様子

作業手順書【搾乳-2-1】 Procedure manual [milking-2-1]	
管理点 Management point	3.1
作業名 Work name	搾乳前の準備 Preparation for milking
作業目的 Purpose	安全で衛生的な生乳生産 Making safe and hygienic raw milk
目的阻害要因 Factors disturbing purpose	1: ミルカーからの異物混入 foreign object from milker 2: 搾乳中の搾乳 Milking treatment cow 3: ティンクタンク忘れ forgetting the tipping 4: 過搾乳による乳房炎 Mastitis by overmilking 5: 牛に驚かされるなど不衛生 Incident like cow kicking
上記を防ぐ注意点 Important points to prevent disturbing factors	1: 必要以上にモーターを稼働させない Don't breathe the air more than you need 2: 搾乳機による搾乳機の確認 Confirmation of treatment cow by workers 3: 搾乳手順の確認 Check the milking process 4: ミルクタンク内の牛乳確認 Checking milk in milk can
使用資材・器材 Equipment	搾乳アオカ Wiping towel / ペーパータオル Paper towel / プラスティック手袋 Plastic gloves / バケツ Bucket / 搾乳アオカ Milking wagon / ディーパー Dipper / 乳頭軟膏 Nipple ointment / バケツミルカー Bucket milker / ストリップカップ Strip cup
作業の実施手順 Implementation process	【実施手順】 ①搾乳する牛の順番を確認する Checking the order of cow for milking ②前搾り Squeezed before ③乳頭消毒 Wiping nipple ④バケツミルカーのセット Set the bucket milker ⑤ミルカーの設置 Put milker on 【後作業】 搾乳機を洗浄・乾燥 (搾乳機を洗浄)

英語を併記した  
QRコード対応の作業手順書



QRコードを読み込むことで  
再生できる作業手順動画